

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		契約時にかかりつけ医について事業所の方針を説明し、家族は選択している。医療連携体制も整っており、ほぼ全員が協力医を選択し、月2回の往診と訪問看護を受けている。専門医への受信は原則家族が同行しているが、緊急時は事業所が対応している。	通院、専門医の受診について、事業所の方針を契約時に説明し、了解を得ているが、不明確な事項もあり検討予定である、利用者家族に分かり易く明文化されることを期待する。	管理者、施設代表と話し合い、通院や専門医の受診について事業所の方針を明確に検討する。他事業所の仕組みを参考にしながら事業所の方針を検討したい。	6 か月
2		ケアハウスとの合同での消防訓練は年2回開催している。1回は地震と火災発生訓練、1回は夜間火災発生想定で地域自治会の協力を得て実施した。また地域自治会主催の防災訓練に利用者と職員が参加している。	年間2回夜間想定を含めて詳細な訓練を行い、運営推進会議で報告し助言を得ている。地域の災害訓練の際には地域の協力を得られている。行政からの資料を基に地震水害等の避難訓練や学習を行っている。	利用者の備蓄の確保は出来ており、定期的に点検を行っている。今年度は災害時における職員用の備蓄について検討を行い完備する方針である。また非常用電源の設置も今年度中に行うつもりである。	6 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。  
注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。